

コロナのせいで随分長く出かけられていませんが、私は旅行が大好きです。気候や景色や文化の違いを感じたり、その土地の珍しい食べ物を食べたり、いつもの暮らしとの違いが大きければ大きいほど、非日常感にわくわくします。最後に旅行したのは利尻島と礼文島です。北海道の最北端、稚内からさらにフェリーで2時間弱かかる小さな島で、「遠くへ来た！」と存分に感じられる旅でした。海岸は砂浜ではなく石の浜で、そこに大きな昆布がたくさん並べられ、沖に見える防波堤にはアザラシが上って休んでいます。山には、杉など見慣れた木ではなく背の低い笹のような植物が茂り、道路脇の丘程度の高さの所に高山植物のような草花が咲いています。目に入る物全て、道端の草までもが珍しい気がしてテンションが上がりっぱなしでした。利尻昆布に、ウニやホタテやホッケといった王道グルメのほか、人生最初で最後であろう「トドまん（肉まんの海獣トド肉バージョン）」と「トド串」も食べました。日常の生活圏から100キロ以上離れると、心身が刺激されリフレッシュ効果が大きくなるそうです。余裕で1,700キロも離れたので効果絶大でしたが、帰るときの落ち込みも絶大でした。

旅行に出かけるたび、日本中、世界中にたくさんの人生があることを感じます。利尻島の、家からサンダルで浜辺に出てきて、昆布を肩にかついで帰っていったおじさんや、自転車に乗った部活帰りの中学生。おとぎ話のような外国の街に行った時でさえ、そこに生まれて育ち、普通に暮らしている人がいるのだということが、何かとても不思議に思えるのです。人生は始まったときから無数に枝分かれしていると感じます。私は宮崎生まれ近くの普通の小中高校で過ごしました。高校の途中までは、音楽の大学に進んで楽器の演奏で就職したいと考えていた時期もありましたが、随分迷った結果全然違う方向に進み、この仕事をしています。今この道を選んでいて良かったと思っています。宮崎に生まれるか、東京やベルリンやニューヨークに生まれるかはどうしようもないけれど、その後、自分で方向を選べる分かれ道は無数にあります。もし大学へ行くことを決めても、そこで道は1本にはなりません。同じ大学を卒業した友人には、私と同じようにそれぞれの地元で学校に勤めている人もいれば、県病院で看護師をしている人、ホスピスで働いている人、臨床工学技士としてエクモを動かしている人、東京で起業している人もいます。もう帰ってきていますが、一時期エジプトで仕事をしていた人もいました。どこまで行っても本当に人生は色々です。

今、全く違う将来をまだいくらでも選ぶことができる、人生でいちばん大きな分かれ道の手前にいるのだよ、と高校生の皆さんを見ながらいつも思います。今ここからしか繋がっていない道もあるかもしれません。行けそうな道に何となく進むのではなく、心して大事に選び、高校生の今だからこそ無限に描ける人生を大切に進んでいってください。

## 週行事予定表

(10/22~11/4)

月	日	曜	行事予定	FT	課外	備考
10 月	22	金	教育課程説明会 13:40-(2年)	×	○	7:25 登校
	23	土				
	24	日				
	25	月	研究授業週間-11/5 ⑦防災講話	○	○	7:25 登校
	26	火	100周年実行委員会Ⅶ16:20- 3校合同 PDA(24HR)Ⅱ13:20-4:10	○	○	7:25 登校
	27	水	⑥100周年生徒活動時間Ⅴ 寺子屋にちなんⅤ16:00-	○	○	7:25 登校
	28	木	⑦避難訓練(地震・風水害)	○	○	7:25 登校
	29	金	ベネッセ・駿台マーク(3年) 進研模試(2年)	○	○	7:25 登校
	30	土	ベネッセ・駿台マーク(3年) 進研模試(1,2年)			8:15 登校
	31	日	※1031			
	1	月	清掃強化週間Ⅱ-11/5 100周年準備①	○	○	7:25 登校
	2	火	日南市長講演会(1年)	○	○	7:25 登校
	3	水	文化の日 大学別オープン模試(3年希望者)			
	4	木	⑥クラス花壇花の植え替え	○	○	7:25 登校